

公表資料表紙

平成 25 年度「英語能力判定テスト」における

大阪市立天下茶屋中学校の結果の概要と今後の取組について

大阪市では、生徒の英語力の充実と向上を図るため、教育振興基本計画*に基づき、英語イノベーション事業*の一環として、「英語能力判定テスト」を実施いたしました。このテストの目的は、生徒が自らの英語力を的確に把握するとともに、学校における英語の指導の改善を図ることにあります。

学習指導要領における中学校英語の目標は、4技能（「読む」「聞く」「話す」「書く」）を総合的に活用できるコミュニケーション能力の育成と示されています。本テストで測定できるのは英語力の一部ですが、本校では、結果をふまえ、生徒の総合的な英語力向上を目指してまいります。

- 1 目的 (1) グローバル社会において活躍し貢献できる人材の育成をめざし、生徒の英語力の充実・向上を図るため、本市教育振興基本計画に基づき、生徒に求められる英語力や学習の習熟過程等を把握・検証する。
(2) 生徒が自らの英語力を的確に把握するとともに、生徒の英語力の実態を分析することにより、各学校における学習指導の改善、工夫に役立てる。

2 対象 大阪市立中学校 全生徒

3 実施日
・3年生 平成25年10月24日（木）
・2年生 平成26年 1月31日（金）
・1年生 平成26年 1月31日（金）

4 内容

学年	テストの種類	テストの難易度	テスト内容		満点スコア
			筆記問題	リスニング問題	
3年	テストD	英検3～5級レベル	50題	30題	460点
2年	テストE	英検4～5級レベル	40題	25題	400点
1年	テストF	英検5級レベル	25題	25題	340点

*教育振興基本計画…本市の教育振興のための施策に関する基本的な計画

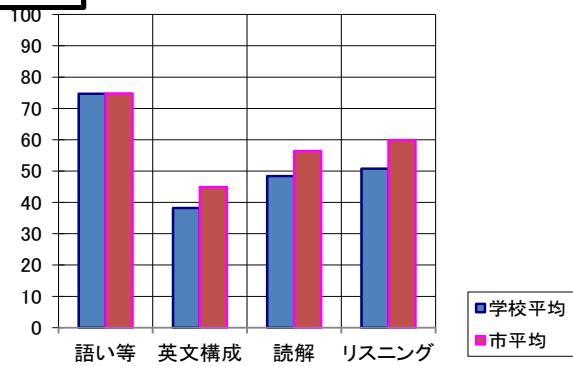
*英語イノベーション事業…本市の英語教育強化を図るための事業

「英語能力判定テスト」結果(分野別正答率)の概要と今後の取組

	語い等	英文構成	読解	リスニング
学校平均	74.7	38.2	48.4	50.8
市平均	74.8	44.9	56.4	59.9

(%)

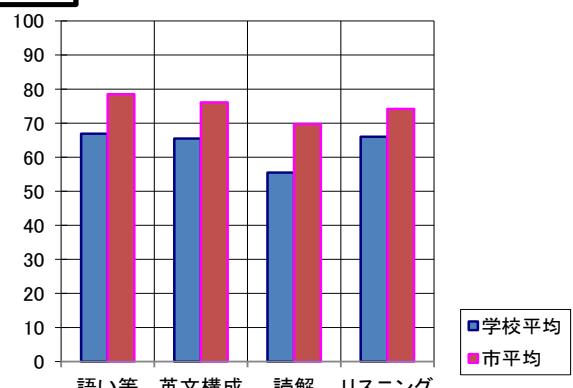
3年



	語い等	英文構成	読解	リスニング
学校平均	66.9	65.5	55.5	66
市平均	78.5	76.1	69.7	74.2

(%)

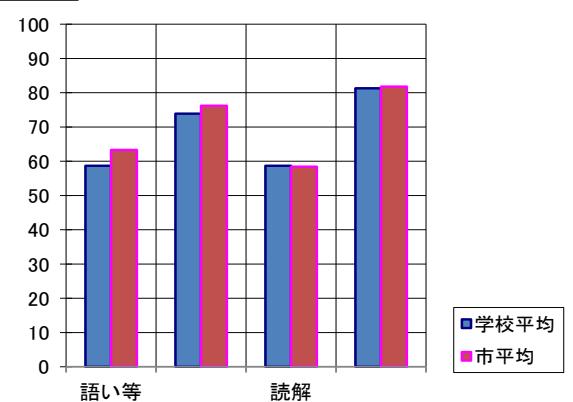
2年



	語い等	英文構成	読解	リスニング
学校平均	58.7	73.9	58.7	81.3
市平均	63.3	76.2	58.4	81.8

(%)

1年



結果の概要と結果をふまえた今後の取組

※各学年において実施したテストはそれぞれ種類が異なるため、学年間の正答率を比較することはできません。

3年

英検3～5級レベル:スコア 0～460点

《結果の概要》

「語い等」の分野の正答率は市平均と同等である。「英文構成」「読解」「リスニング」については市平均を下回っている。

《結果をふまえた今後の取組》

「語い等」の指導については、これまでどおり取り組んでいく。また、基礎・基本を徹底し、演習問題を行う時間なども積極的につくり、「英文構成」「読解力」の向上につなげる。「リスニング」については、C-NETの効果的活用で向上を図る。

2年

英検4～5級レベル:スコア 0～400点

《結果の概要》

いずれの項目についても、市平均を下回っている。

《結果をふまえた今後の取組》

基礎的・基本的を見直し、演習問題を行う時間なども積極的につくり、それぞれの力の向上を目指す。とりわけ「リスニング」については、C-NETの効果的活用で向上を図る。

1年

英検5級レベル:スコア 0～340点

《結果の概要》

「読解」については、市平均を上回っている。「リスニング」についても市平均と同等である。しかし、「語い等」「英文構成」については市平均を下回っている。

《結果をふまえた今後の取組》

これまでと同様、基礎・基本を徹底した指導を継続する。演習問題を行う時間も積極的につくる。また、「リスニング」については、C-NETの効果的活用で向上を図る。